



令和2年度
西山小学校
学校だより

杉

第9号
令和2年6月3日(水)
文責：猪野 典由

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

6月を迎えて

6月に入って3日間、学校に子どもたちの声が響くことのありがたさを改めて感じています。以前は当たり前の通常どおりの学校生活ですが、一つ一つの活動にしっかり取り組んでいる子どもたちの様子をうれしく思います。全校朝の会で、次のことを話しました。「人間にとって、一番のぜいたくは人間関係」フランスの作家、サン＝テグジュペリが残した言葉です。人間関係とは「人と人とのつながり」ということを説明しました。こんな時だからこそ、「友達を」「家族を」「周りの人たちを」大切にしようとして子どもたちに伝えました。6月も、「いつもみんなとつながっている」西山小学校でがんばります。



交通事故防止へ向けて

5/29に下校指導を行いました。地区ごとに担当の先生と一緒に付いて安全な歩行やバス乗車について確認しました。緊急事態宣言の解除を受けて、今後は交通量が多くなることも予想されます。本校では、下校の際に全員そろって「さようなら」をしています。交通事故防止については、これからも引き続き指導していきます。また、登下校を見守っていただいている皆様、いつもありがとうございます。感謝申し上げます。



めあてを意識した生活を

毎週月曜日の給食の時間、各学級の代表が、みんなの前で「先週の生活のめあての反省と今週のめあて」を発表しています。自分の行動を振り返り、今週がんばることについて理由を付け加えながら自分の言葉で考えて発表する様子は、とても立派です。目標を立て、それが達成できるように取り組む姿勢を大切にしていきたいと思います。6月の全校の生活目標は「健康な生活をしよう」です。



クラブ活動が始まりました

3年生以上の子どもたちが、自分たちで計画を立て、一緒になって楽しむクラブ活動が始まりました。今年度は、子どもたちの希望により、「スポーツクラブ」「ミュージッククラブ」「手作りクラブ」の3つのクラブが編成されました。6/2におこなわれた第1回のクラブ活動では、活動目標や年間の計画を立てました。子どもたちが自主的に活動する中で、学校生活が、より豊かなものになることと思います。



読み聞かせも再開です

今年も年間8回の予定で、金子セツ子さん、菊地由枝さんにお世話になります。第1回目の6/2、本の世界に浸り、夢中になって聞き入る子どもたちでした。



